

# せんだん

下川口小学校 令和4年 6月24日(木) 6号

教育目標 『かしこく ゆたかに たくましく』

## 子ども民生委員活動

6月8日(水)の3・4校時、下川口小学校に土佐清水市社会福祉協議会(以下、社協)の方2名と下川口地区の民生委員さん、主任児童委員さんが本校に来てくださいました。6年生にとっては2年目。5年生は初めて(お試し体験はしているようですが…)の「子ども民生委員活動」の委嘱式を行うためです。

最初に社協の方から「福祉って何だろう?」というお話があり、土佐清水市の人口に対する高齢者(65歳以上の人をいう)の割合が50%を超えていることなどを教えてもらいました。人生の先輩である高齢者の方々からお習いすることもたくさんあるのですが、やはり住民の2人に1人が高齢者という状況の中では様々な課題が生じている現状もあります。

そこで、社協と市(行政)により『みんな家族 地域の絆で支えあう とさしみず』を基本理念に、「土佐清水市 第4期地域福祉計画」が策定されています。



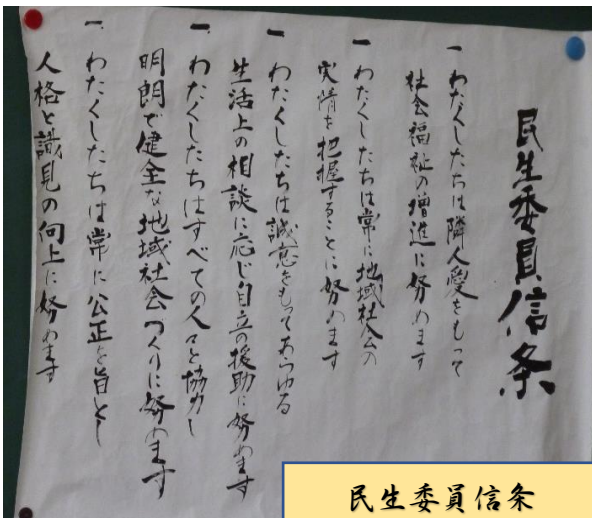
社協の伊勢脇さん

この冊子見たことありませんか?  
これが 土佐清水市 第4期地域福祉計画」です!

この後、民生委員さんから、民生委員の仕事についてお話していただきました。そして、活動の前に

みんなで「民生委員信条」をよんでいるとのことで、子ども達も一緒によみました。

今年、「土佐清水市子ども民生委員信条」も作ってくれており、これもみんなによみました。



民生委員信条

- 土佐清水市子ども民生委員 信条
- 一つ わたしたちは地域の人たちに、笑顔で明るく、心をこめて元氣よくあいさつをします。
  - 一つ わたしたちは、地域の民生委員・児童委員のみなさんと協力して、地域の人たちとすすんで交流をします。
  - 一つ わたしたちは、地域の人たちや友だちに愛情を持って接します。
  - 一つ わたしたちは、ありがとうの感謝の気持ちを忘れず、地域を大切にします。

《 この日来てくださった民生委員さん 》



このような感じで一人ひとりが「子ども民生委員」の名札をつけてもらい委嘱式をしました。（名札に書いた名前や自分の得意なことは、子ども達が自分で書いています。）

民生委員さんに「一緒にがんばろうね。」と言われ、やる気になってきたことだと思います。今後は、担任の岡田先生と活動計画を立てていくこととなります。よろしくお願いしますね。

お礼のあいさつをしている  
6年生の公文 歩君です。

急に「お礼のあいさつしてくれませんか？」と頼んだのにも関わらず、とても立派にお礼のあいさつを言ってくれました。**すごい！！**



7月12日（火）は、平和参観日です。各学級が平和について学習したことを発表します。保護者・地域のみなさま、是非お越しください。お待ちしております。  
なお、参観日の後、救急法講習も予定しております。こちらへのご参加もお願いします。